

# あゆみ通信

Ayumi Report No. 011

たくましく  
かしこく  
こころ  
ゆたかに



発行 社会福祉法人「古里会」

上田市古里 824-8

☎ 0268-23-0503

e-mail ayumi-2006@oboe.ocn.ne.jp

http://www.ayumikosato.com

理事長あいさつ



水野 昭子

縁あってあゆみ保育園理事長に就任し、はや一年が過ぎました。この一年、私を突き動かしていた原動力は子どもたちの元気な姿でした。

事務室でパソコンに向かってしていると園舎から、園庭から元気な声が聞こえてきます。お散歩から帰ると必ず「ただいま」と声をかけてくれます。ある時、葉っぱに包んで大事そうに持ち帰った宝物を見せてくれました。中には、親指ほどもある幼虫がいました。ピカピカと光っていて寶石のようです。私自身も子供のころ野山を駆け巡り雑草や虫たちと遊んでいた記憶が蘇り、宝物を共有した思いがしました。時代が変わり考え方や子育ての方法も変化しています。が、自然と交わる大切さは不変のものと感じます。あゆみには、この精神が根付いているのだと痛感しています。

もちろん、環境の変化があり安全面の配慮は不可欠です。職員会や、安全対策委員会での情報共有や研修を通して安全第一にあ

ゆみの保育を守っていく所存であります。今年猛暑と言われて長かった夏もようやく終わりました。つくる会からのご寄付により「未満児プール」と「ホールのエアコン」を設置することができました。それにより、この猛暑を元気に乗り切ることができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、昨年度のあゆみ通信でもお知らせしました「ひよこ組」の増築は令和六年四月の着工を目指しています。補助金のめどがつかなかったため自力での建築となります。保護者会アンケートでもご指摘があった園舎の修繕にも取り掛かる所存です。保護者様、関係各位の皆様には、引き続きのご協力、ご寄付を賜りたく重ねてお願い申し上げます。

新評議員

小林 秀茂



らいおん組 竹のぼりに挑戦

園長あいさつ

「運動会―育ち合いの姿」



金井利子

今年はずっとに人数制限のない運動会を開催することができました。おじいちゃん、おばあちゃんなどの家族の姿が見えて、一層はりきって笑顔の子どもたちでした。「久しぶりに観ることができたけど、やっぱりあゆみの運動会はいいねえ」そんな嬉しい感想もいただきました。

運動会は、今年度の前半期のまとめとして日頃の保育を見ていただく機会です。「うちの子が、どんな集団の中で、友だちや先生とどんなふうに関わって生活しているのだろう」と関心を持って参観されていることと思います。

保育園や小学校の運動会は、働き方改革の波もあって簡素化の傾向です。年齢で分ける工夫等での短時間開催は、保護者に

も好評であると聞きます。

あゆみ保育園として大事にしたい運動会のねらいや、観ていただきたい子どもたちの姿は何だろうと改めて考えたとき、一つに「異年齢の育ち合い」という大きな柱がありました。

0歳のハイハイから年長児の全力疾走まで、発達の過程を観ることが出来ます。全園児でやるリズムは、年長児を精いっぱい模倣する小さい子の姿。あこがれと模倣は成長の原動力です。中には、周りの状況が見えるからこそ出られないという姿もあります。

運動会会場は、我が子だけでなく、できるできないではない、子どもたちひとりひとりを包み込むまなざしや拍手にあふれていました。温かい応援の中で、友だちと楽しみながら力いっぱい競技した満足感が自信や意欲につながり、次への確かな一歩になっていくと思います。そんな運動会を共に創つてくださっている保護者の皆さんに感謝です。

クラスの窓だより

ひよひびみ(0歳児)

ひよこ組の子ども達にとつて初めての運動会。今年の運動会に入園したばかりの子ども達も多く、親子で参加できるものや皆が無理なくできて楽しめるものを、と考えました。

ども達。保育士が秋の空の歌をうたうと体を屈めて大きな声で「お〜い！」と嬉しそうです。運動会では「お〜い！」と呼ぶと、大好きなお父さんお母さん、お友達が出てきてくれました。最後は皆で一緒にふれあい遊びを楽しむことができて良かったです。

裸足になって外を歩いたり、ハイハイしたりすることは刺激がたくさん。初めは裸足で園庭を歩くことに抵抗があった子どもいましたが、散歩先であぜ道を歩いてみたり、砂や水、泥あそびをしたりする中で様々な感触を楽しむ姿が見られるようになりました。全園リズムでは、はりきって飛び出す子ども達の姿が見られ嬉しく思いました。園庭では築山、部屋ではすべり板やハイハイ板を使って、高い所まで行かれると得意気な子



ふれあい あそび



あひる組は、おもしろいものがないかな？あつちで楽しそうなことしてる！などと毎日いいもの探しをしてあそんでいます。そんな子どもたちが大好きなのが『おばけ』です。こわいと言つて逃げていたはずが、自分がおばけになつてあそぶのはとっても楽しそうな様子。そのあそびが大好きになると布を頭に被つたり、布から顔を出して「おばけじゃないよ！○○でしたー！」と子どもたちがあそびを展開し始めてさらに夢中になつていきました。

大人がこわいよー、たすけてーと逃げるとそれはもう得意になつて追いかけてくるので、そんな普段通りの姿を保護者の方々に見てもらいたいなと願ひる組の競技になつていきました。当日はたくさんの方が見ていて、緊張した姿もありました

が、1歳児なりに運動会に立派に参加していました。



いたずら おばけ



『ねことねずみ』の遊びうたが大好きで、らいおん組が三つ編みで作つてくれた尻尾をつけては「ちゅーちゅー♪」と、ねずみになりきつて遊ぶ、うさぎ組の子どもたち。

運動会では、入場・リズム・かけっこも、可愛いねずみ姿で大張り切り！親子種目「ねずみのぼうけん！ちゅーちゅーちゅー!!」では、普段子どもたちが大好きなジャンプやぶら下がり、橋渡りをみんな楽しんで、好物のチーズを発見！そこに現れたねこを、お父さん・お母さんねずみと一緒に「ちゅーちゅーちゅー!!」と大きな声で追い払いました。

沢山の人の前で、ちよつぱり恥ずかしくなつたり戸惑つたりする場面もありましたが、ひとりひとりが楽しんだ運動会です。また、大きいクラスの子のかわいさに、憧れの気持ち

もいつぱい膨らんだ子どもたち。これからのうさぎ組の毎日、どんな姿を見せてくれるかな…ますますみんな楽しんでいきたいです。



ねずみのぼうけん！ちゅーちゅーちゅー!!





ぞうぐみは「とうもろこし畑にいこう」というテーマで障害物競走に挑戦しました。

子どもたちは普段から絵本「でてこい でてこい とうもろこし」と歌「ちびすけうさぎのカルロス・ロサーノ」が大好きで、その世界に入り込むように楽しみました。競技では、とうもろこしを探しながら様々な障害物に挑み、特に机を二段積み上げた場所からのジャンプは子どもたちにとって大きな挑戦となり、見ている保護者の方も一緒にハラハラしながら応援してくれました。

こどもたちは一人ひとり勇気を出してジャンプし、成功すると満面の笑顔で次の冒険へと進んでいきました。最後はお父さんお母さんと一緒にとうもろこしを調理するまねっこあそびを楽しみ、みんなで楽しく冒険を締めくくりました。

子どもたちの成長と笑顔があふれる素敵な一日となりました。



でてこい でてこい! とうもろこし



4月から、様々な不思議で面白いけれど怖い経験をしながらかくわくすることが大好きな子どもたちは、沢山の物に触れ、いろいろなことを楽しんできました。その体験の中で、自分の気持ちを伝えたり、それを聞いて自分のことを考えたり、友だちを励ましたり、時には涙が出ることもありました。

そんな中、大好きになったものが孫悟空です。ある日、担任が孫悟空の京劇の表現を見せると、その世界に飛びついて面白がり、如意棒(にいぼう)と金こじ(頭を締め付ける金の輪)が宝物になりました。

そして、修行が始まりました。子どもたちは、毎日のように「キンカクダイオウ、キテナイ?」と、各クラスに聞きに行き金剛大王から保育園を守って生活していました。

運動会では大好きな孫悟空を、いっぱいに想いをのせて表現したきりん組の子どもたち。保育園の園庭では17人の孫悟空たちが修行の成果を披露していました。

これから、どんな面白い事を子どもたちと一緒にやれるか楽しみです。



孫悟空の修行





### らいおんぐみ(5歳児)

9月に朝鮮韓国民族舞踊家のペク先生があゆみ保育園に来園し、韓国の踊りを見せてくれました。

踊りの中で、白い袖をつけ顔に仮面をつけた「仮面の踊り」が大好きになり踊っています。始めは袖を振ることが楽しくて遊んでいましたが、子どもたちで新しい踊り方を作りみんなまで真似し合ったりと、仮面の踊りを進化させていきました。

踊りの中に「おほらい」の動きがあり、小さいクラスに「おほらいするから！」と袖を振ってあげたりもしました。「シージャ！」(セーの)と子どもたちで息を合わせて掛け声をいう姿も出てきました。

そこから、「ペク先生みたいなおめんつくりたい!!」と子どもたち。早速紙皿を使って各々イメージをした仮面を作りました。自分の仮面をつけて運

動会でも披露しました。「もっとかっこいいやつ踊りたい!」「かめんすきになっちゃった!」と運動会の後もまだまだ仮面の踊りが大好きです。



かっこいい おめん つくったよ!



### 給食室だより

「きょうのごはんはなんですか?」「あ!そのりんごおやつでしょ!」あゆみ保育園の給食室には、毎日子どもたちの元気な声が響いています。給食室では、丈夫で健康にたくましく、大きく成長してほしいと願いを込め、日々の給食づくりに励んでいます。

最近では野菜が残ってしまうことが多々あったのですが、そんなある日のことです。味噌ラーメン献立の日、副菜は子どもたちがあまり得意ではない「和風大根サラダ」だったのですが、ラーメンのおかわり欲しさに、らいおん組の子どもたちが給食室へやってきました。「お野菜は食べたかな?」と聞くとうん、うん・・・と子どもたちは微妙な反応。「お野菜もみんなピカピカにしてきてね!」と声をかけ、しばらくすると数名が空になったボウルを持ち、足早に給食室へやってきました。「ほら!みて!ぜんぶ食べたでしょ!ラーメンください

い!」と誇らしげな表情。私たちもピカピカになって戻ってきたボウルを見て驚き、嬉しく思った瞬間でした。野菜に苦手意識のある子どもたちも、収穫・調理体験を通して、野菜がより子どもたちの身近な存在になってくれたらと思っています。

給食室でも、子どもたちにとつて食べやすいよう工夫した調理方法や味付けを考えたり、食べている様子を見に行き、声をかけたりしながら、野菜のおいしさや食べる楽しさを伝えていきます。



心を込めて手作り

# 社会福祉法人 古里会 あゆみ保育園

2023年度財務状況を、ここにお知らせいたします。

## あゆみ保育園をつくる会 収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日


社会福祉法人名 古里会

(単位：円)

取 入		
科 目	金 額	内 訳
寄付金	380,000	協力金
		職員 243,000
		卒園児・理事・他 137,000
物資取扱手数料	919,269	自然食、虫よけ 200,000
		三陸・ウイナー・絵本 100,000
		文旦 96,850
		りんご 51,780
		野菜・どろだんごグッズ他 47,202
		Tシャツ収益 99,050
		エビフライ・明太子 316,400
		ロッカー売上 3,487
		ホール利用料 4,500
団体加盟会費	80,000	保護者会より
年末物資寄付	171,600	年末物資一口500円
あゆみまつり つくる会売上	55,800	
雑 収 入	4	利息
小計	1,606,673	

支 出			
科 目	金 額	内 訳	
事務費支出	4,000	監査謝礼(2名)	4,000
物資仕入	263,039	Tシャツ	81,059
		エビフライ・明太子	181,980
小計	267,039		
園庭、駐車場借用料	1,000,000	園庭	600,000
		前期分駐車場	400,000
合計	1,267,039		

収入 支出 繰越  
2,692,020 - 1,267,039 = 1,424,981  
今年度は、繰越金から未満児プールを購入しました。



## 募集 保育士

お心当たりの方ご連絡ください。

あゆみ保育園 ☎23-0503

あゆみまつり 年末物資より	1,085,347	
合計	2,692,020	

編 集 後 記

今年も年末物資サケ・タコの季節がやってきました。地球温暖化による海水温上昇、世界中への日本食の広まり円安進行でこの10年前に比べて全ての海産物がとてつもなく値上げをしています。これからもあゆみ保育園の保育方針を貫徹させるためひよこ組増築にもご協力と支援をよろしく願っています。

あゆみ保育園 つくる会 会長 松井 秀二

### \*\*\*\*\* 年末物資の購入お願いと保育園への支援 \*\*\*\*\*

今回チラシを同封した年末物資の購入販売にご協力をお願いいたします。職場、友人、近所の方にも声掛けをしていただくと幸いです。支援して頂いた資金は例年通り園庭と駐車場の借用料、国基準を上回る保育士の加配、あんしん安全の自園給食の維持を目指します。あゆみ保育園へのご支援をお願いします。

一口 1000円 (何口でも可)

つくる会 寄付振込口座 八十二銀行 神科支店 普通126647  
口座名義：アユミホイクエンヲツクルカイ

寄付金控除の領収が必要な方はお申し出下さい